



ニュースレター あすか

2014
1月号

通算 250号

2014年1月10日



新年のごあいさつ



理事長 高橋勲

明けましておめでとうございます。本年もみなさま方にとり、穏やかで明るい1年となるよう願っています。

今年には医療法人あすかにとりましても、大きな飛躍の年となります。11月には大町駅近くに高齢者複合介護施設「あすかケアプラザ」を開設する予定にしています。この中には、デイサービス、ショートステイ、サービスクラス、付き高齢者住宅、そして職員の子どもたちのための保育室があります。そこには、利用者の方々、小さな子どもたち、ボランティア、地域の方々、そして職員・・・みんなが集い、生き生きと輝く「広場」作りを目指して準備を進めています。

また、昨年は、今まで以上にさまざまな研修や研究会を重ねて学びを深めてきました。今年はさらに努力を続け、一人ひとりの職員が自信と誇りを持ち、それぞれの事業所で活躍してくれることと期待しています。あすかの社是である「ともに生き、ともに輝く」を実践し「地域を創る」仕事にまい進していく決意です。今年もどうぞよろしくお願い致します。



『あすかケアプラザ』イメージ図

“ニュースレターあすか”は当法人のホームページ上でも
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか

(編集：新宅 佳那子)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143

FAX:082-879-3190

【目次】

【ページ】

- 1. 新年のごあいさつ①..... 1
- 2. 新年のごあいさつ②..... 2
- 3. 事業所の新年の抱負①
事業所の新年の抱負②..... 3
事業所の新年の抱負③..... 4
- 4. 事業所だより (しゅりあ・野ばら)
- 5. ノルディックウオーク Now ☆その5..... 5
- 6. 作品紹介 (まやる)
- 7. 事業所だより (つどい、みどりい)..... 6
事業所だより (いわや、まやる)..... 7
- 8. 若竹句会 12月作品抄..... 8



新年のごあいさつ

あすか療養センター センター長 大北和彦

新年 明けましておめでとうございます。あすか療養センターは、今までも そしてこれからも、利用者様にとりまして温かくやさしい施設であるために、職員が力を合わせて努力していきます。



介護事業部 部長 保田和彦

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えるということはなんとも清々しい気分になるものです。「一年の計は元旦にあり」と申します。公私や大小にかかわらず目標をもつ絶好の機会でもあります。

目標がわかるとやるべきことが見えていきます。目標の実現は、達成感と充実感をうみ、次への活力へ繋がります。今年は利用者様の目標を「ともに見つけ、ともに目指す」取り組みを通して、「ともに生き、ともに輝く」に近づいていきたいです。

昨年までのご縁に引き続き、本年もいただいたご縁がさらに深くなるよう職員一同邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



平成26年 事業所の新年の抱負



しゅりあちょーく
所長 佐々木郁恵
(平成25年1月 新任です)

利用者の方が皆、主役になるようなデイサービスを目指します。



まやるちょーく
所長 丸澤立子

「皆様の笑顔が大好きです」「皆様の優しさが大好きです」～今年も職員一同「馬力」を出して頑張ります！！



野の花
所長 森岡繁幸

本年も、「野の花があるから良かった」「野の花なら行こうか」と言って頂ける事業所にします。職員全員で足並みをそろえ頑張ります。…今年だけに(笑)。



野ばら
所長 宗金珠美

今年も利用者様・ご家族様が安心して楽しく過ごせる、生き生きと活動できる野ばらにしていきたいです。

ショートいわや2F

統括主任 中村尚史



いわやが利用される方にとって、家のように安心して
きる暖かな場所となるよう
邁進してまいります。

ショートいわや

所長 河原奈津



みなさまの「食べる」こと
から「幸せ」を・・・、職員一同
心をこめて支援いたします。

ショートいわや4F

統括主任 井上舞



温かい場所にするために
職員一丸となり、利用者様と
関われる時間を大切に
していきます。

ショートいわや3F

統括主任 緒方妙



本年も「楽しくて心が落ち着き
安心できる」と言ってもらえる
居心地の良い場所をめざし、
日々邁進いたします。

ショートみどりい

所長 森元智代



「また来たよ」「ここはええ
とこじゃね」と安心して過
していただけるように、共に
元気で明るく、いつでも寄
り添う関わりをもちます。

つどいの家

所長 宮本泰弘



今年は「つどいの家」が、職員・利用者様・
家族様と共に、地域の
一員として、たくさん活動
していきます。

ポシブル

所長 幾田千代



(1月より、しゅりあ所長から
転任しました)
夢や希望を持ち楽しくリハ
ビリできるよう、皆様との
出会いを大切にします。
職員一同、チームワーク
で前進します。

すてっぷ

所長 山崎章子



皆様とのご縁を大切に、
明るく楽しくリハビリが
出来るすてっぷであるよう、
職員一同気を引き締め
て頑張ります！



あすか療養センター
看護師長 日高洋子
看護職員としての知識と技術を身につけ、和やかな、あたたかいほほえみをもって、皆様の健康管理に力を尽くします。



支援事業所
所長 三原千春
私たちはケアマネジメントのプロとして、お1人おひとりが自分らしい生活を実現するために、全力で支援いたします。



事務部
部長 下田千恵美
どんな仕事も徹底的に取り組み、心底力をこめ、でも謙虚にプロ【謙虚に堂々】の仕事をし、信頼される事務部を目指します。



施設管理室
室長 大北博章
皆様が、安全で安心して過ごせる施設づくりに、日々邁進いたします。



こりやあ重たいねえ



悪蛇と決死の戦い



大迫力の演技です!!



最後に記念撮影☆



間近で見ると怖い…です

12月7日(土)はみなさんが待ちに待った『綾西神楽團』による「神楽」の公演が行われました。今回の演目は『伊吹山』。日本武尊が伊吹山に立てこもる悪鬼・悪狐・悪蛇と千変万化する鬼神を退治するお話です。
Aさんからは「若い時、わしも神楽をやりよつた。鬼になつたり、人を笑わすのも得意だった」と『伊吹山』や神楽の魅力を話していただきました。太鼓や笛の音で幕が開け、利用者様からは手拍子が…。大迫力の舞に視線も釘付けです。舞台と観客の掛け合いで盛り上がり、悪狐が太鼓から飛び上がり会場を練り歩きます。会場が一体となり、心躍る時間でした。初めて神楽を見た方からは「良かったよ。すごかったよ。今日は帰って家族に話さない」と感動の声が…。
演目終了後には衣装を着て記念撮影をしました。綾西神楽團の皆様、感動の公演をありがとうございました。(幾田 千代)

神楽 綾西神楽團

演目『伊吹山』

しゅりあちよーく・野ばら



「ルディックウォーク」 Now☆ その5

～前を向いて歩きなさい、前を向いてね～



今回はあすか療養センターの長期利用者のEさんと利用6カ月のFさんのルディックウォークの活動レポートです。

Eさん:(男性 81歳:要介護2) BMI値19、やせ型、体力持久力の不安あり。とても明るく優しく、ウォークチームのムードメーカー的存在です。

Fさん:(女性 78歳:要介護3) は利用開始から帰宅願望があり、不眠気味でしばしば不安を訴えておられましたが、介護職員のサポートで少し

ずつ施設の生活に慣れてこられました。

そろそろFさんにルディックウォークをお誘いしようと声をかけましたところ、「やってみたいわ!」と乗り気。ついでに「私、子どもの頃、外で遊ぶのが大好きでした。わがままで勝気な子だったから、親に蔵へよく入れられたんよ～」とちょこんと首をすぼめて幼い頃の話をされました。

晩秋の弱い日差しの中、Fさんはルディックウォークに参加されました。両手にポールを握り、ゆっくりゆっくり目指す毘沙門天山門へスタートしたのです。一行は難なく毘沙門天に到着し参拝して、「さあ、帰りますよ」と帰り道を歩き始めたころ、突然にFさんの顔が陰しくなり「うちに帰りたい、帰りたい」と言いましたのです。一行の歩行は止まり、少し動揺が漂いました。その時EさんがFさんに近寄り、笑顔で慰めるように穏やかな口調で、「前を向いて歩きなさい、前を向いてね、歩きようりやあ、ええよ～」と。Fさんは、そのEさんの声かけに次第に表情が緩み、また歩き始めました。一行は無事療養センターに帰着することができ、達成感で満ちた面々が喜び合っていました。以上はある日のルディックウォークの活用状況のワンシーンです。

普段、外に出る機会の少ない利用者様にとって、新鮮な空気を吸い、周りの自然を眺め、ほかの人と語らい、そして、自力で歩けた満足感、心地よい疲労感と爽快感を味わうことが出来るルディックウォークは人生を変えるほどの大きな力を持っていると思います。

後日、「私はね～、今が一番幸せ、ここでの生活が一番よ」とFさんが笑顔で私に伝えてくれました。それは、ルディックウォークの効能に体力向上だけではなく、精神の安定をもたらす何かの作用があるように思えた言葉でした。多くの方に、ルディックウォークを日常生活の一部として定着することを続けていきたいです。



健康運動実践指導者
高栴 美恵



素敵な作品をご紹介します!

作品介绍

書道プログラムに参加されている利用者様の、2014年の書き初めをご紹介します!

(今回ご紹介出来なかった書き初めの作品は来月号で紹介させていただきます。)



橋本朝江様



古谷昭子様



三宅照俊様



小蔦シズコ様



田井富子様



立村信子様

どりの家 忘年会



つどの家の忘年会は鍋パーティーでした。利用者様と一緒に鍋に入れる野菜の準備を行いました。

いよいよ忘年会の始まりです。まず乾杯のあいさつは小田正次様。「かんぱ〜い」と元気な声で皆さんヒックリされていきました。

が、楽しく美味しい忘年会が始まりました。

鍋は「ゴマ豆乳なべ」と「寄せなべ」の2種類です。「ゴマ豆乳なべ」は初めての挑戦です。白菜・大根・しめじ・豆腐・ミートボール・豚肉とたくさんの具材とゴマの風味が効いて、なかなかの味がでて美味しかったです。「寄せなべ」の締めには餃子とうどんを追加して、みんな大満足でした。



いつもは少食の方も、「うどんに味が染みて美味しい」「鍋に餃子って合うね」「やっぱりうちが美味しい」と皆さん慣れ親しんだ味の方が良かったみたいです。「出来たてを食べるのいいね」「体がぽかぽかする」「皆で鍋を囲んで食べるのは家で食べながらいる様で落ち着く」と、嬉しい感想をたくさんいただきました。鍋を囲んで、「いただきます」「ちそうさま」「ありがとう」の飛び交う忘年会、身も心もポカポカになりました。

(中村 恵美)



お味はいかがですか？



おいしくするには準備から！



みなさんでござらえ

2013 ショートステイ みどりの会

12月1日(日)毎年恒例となった『ショートステイみどりの会』を行いました。日曜日に開催するのはご家族をお招きして一緒に楽しむためです。コーラスグループ「あおいくま」トリオに今年もお越しいただきました。曲目は『たき火』『かあさんのうた』『荒城の月』『いつでも夢を』『月の砂漠』『四季の歌』『あざみの歌』『若者たち』『白いブランコ』『上を向いて歩こう』『さようならありがとう』と盛りだくさんでした。美しい歌声に感動で思わず涙を流される方もいらっしゃいました。『月の砂漠』や『上を向いて歩こう』は利用者様、ご家族一緒の大合唱です。手拍子、ハミングも加わり大変盛り上がりしました。その後は利用者様、ご家族、スタッフでお茶を飲みながら談笑しました。ゆっくりと昔話を聞くことも出来て、心と心がさらに近くなったような気がして嬉しかったです。

と、突然サンタとトナカイがプレゼントを持って現れ、大爆笑？の渦に!! (理由は写真でご確認ください)
最初から最後まで笑顔あふれる会となりました。今年も笑顔満載の会を開催しようと計画中です。

(屋野丸 純子)



仮面をつけたサンタ登場☆ 大爆笑の理由はコレ!!



3人の素敵な歌声にうっとり♪



本日のゲスト「あおいくま」



メリークリスマス☆



どこからどう見てもお宮です♪



貫一になりきっていますね!

12月24日(火)のクリスマススイブはシヨートステイいわやの忘年会を兼ねたクリスマスパーティーを開きました。ゲストの皆様は、この特別な日を迎えていつもと違う雰囲気ワクワク、そわそわ。初めにこのパーティーの主催者の私(村本)から歓迎のあいさつをさせていただきました。そして、いよいよパーティーの始まりです。まずは、シユースで乾杯!!『ワシは酒の方が良いんじやがなあ。』という声もチラホラ・・・次はシャンペンにしましょう!



パーティーのアトラクションは職員がこの日のために一生懸命に練習したハンドベル演奏『きよしこの夜』です。大きな拍手をいただいたあとは、今日のハイライト、利用者様と職員による寸劇『金色夜叉』です。お宮と貫一が織りなす絶妙のコンビネーション?に、会場は大爆笑と拍手喝さい!今回も楽しくワクワクのクリスマスパーティーでした。2014年も素晴らしい年となりますように願いを込めて職員一同、一生懸命頑張ります。(村本 雄飛)



ハンドベルの練習の成果は!?



サンタさんとハイチーズ☆



かわいいマグカップが当たりました!



今年もありがとう 来年もヨロシクね☆



本物の紅白に 負けないくらいの試合です!!

今年も、利用者様の笑顔がたくさん見られるよう、私達職員も頑張ります!よろしくお願ひします!
(河川 愛美)

まやるちよーくでは、12月27日(金)に1年間の感謝の気持ちを込めて、忘年会を行いました。午前中のカラオケプログラムでは、紅白歌合戦を行い、利用者の皆様も十八番の歌を熱唱されました。午後からは、はずれなし!大くじ引き大会を行いました。貯金箱やマグカップ、小物入れなどの景品に利用者様もドキドキワクワク☆「やっ!」当たったよ!!」「次は私が呼ばれるかね?」と盛り上がりました。最後に、職員による大正琴での演奏「蛍の光」の中、職員は利用者様お一人おひとりと握手をしながら、利用者様と抱き合いながら、1年間の感謝の気持ちを伝えました。本当に素敵な時間でした。最後に、まやるちよーくの2013年1年を表す漢字一文字決め!!利用者様と一緒にたくさん笑う事が出来た1年、笑顔いっぱい1年でしたので、『笑』となりました!本当にありがとうございました!



2013年の漢字『笑』

まやるちよーく忘年会



若竹句会 十二月作品抄 信廣高陽 選 (平成二五年)

七五三 親も着飾り 子も飾る 河野 一枝
〔寸評〕この句 対句(ついく)という俳句の修辞法であり、対象の妙を發揮した佳句です。

紅葉掃く 姿や寒し 子らの朝 石原 守恒
〔寸評〕寒い中、紅葉を掃く子どもたちの朝を詠った着想は賞賛に値するが、五七五の短い俳句では一句一季語を心がけてほしい。
修正句「紅葉掃く姿や健気子らの朝」

親と子が 石に縄巻き 亥の子搗く 中村 毅
〔寸評〕円陣の中心に石に縄を巻いて、四方から引張り上げたり、ゆるめたりして地面を叩く行事で、これを「亥の子餅搗く」という。「亥の子、亥の子、亥の子餅搗いて繁盛せい、繁盛せい」とはやしながら一軒ごとに、地面を叩いて廻る。陰曆十月の楽しい思い出の行事です。

紅葉見や 境内染める 仏通寺 西 トシ子
〔寸評〕仏通寺は臨済宗仏通寺派の総本山で、三原市にあります。山野に紅葉を探ることを紅葉狩りとか、紅葉見などといい秋の季語です。

軒先に 干柿すだれ いつ食べよ 後藤 義高
〔寸評〕渋柿をすだれのように垂らして干し、甘味を出し保存できるようにしたもの。少し乾くと柔らかくなるので、つまみ食いには最適。われもわれもで、肝心のお正月までもてるかな?

七五三 我が家の孫も 晴れ姿 西 富枝
〔寸評〕お孫さんということになると、七五三祝いも客観的に読むことができるという、いい例句です。

初めての 晴着が似合う 七五三 綿谷 カツエ
〔寸評〕(原句)七五三初めてのドレス可愛いね
芭蕉の有名な言葉に「謂いおほせて何がある」というのがあります。原句の「可愛いね」は「晴れ着が似合う」くらいにしたらどうでしょう。

青空に 映える紅葉の 目に沁みる 松村 キミエ
〔寸評〕紅葉樹は晩秋の寒冷にあうと、紅葉したり、黄葉したりして落葉していきます。この句の「映える」は、明るい光に照らされて輝くこと、あざやかに見えること。「沁みる」は骨身に沁みて感じることです。

〔選者 吟〕
しげしげと 手にしたことも 木の葉髪 信廣 高陽

※医療法人あすかでの提供している食事において、現在問題になっている“アクリフーズ”の食品は使用しておりませんのでご安心下さい。

～ 医療法人あすかの経営理念 ～

『 感謝 尊厳 謙虚 誇り 』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。



医療法人あすかの医療・介護関連施設

緑井3丁目20-1

あすか居宅介護支援事業所

082-830-5177

リハビリデイ・ポシブルみどりい
あすか病児保育室
児童デイサービス ばる

緑井2丁目12-25

高橋内科小児科医院

デイサービスセンター まやるちよーく
通所リハビリテーション すてっぷ
ショートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

毘沙門台東1丁目24-16

デイサービスセンター しゅりあちよーく
デイサービスセンター 野ばら

あすか療養センター 緑井3丁目40-30

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや
デイサービスセンター 野の花

【編集者のつぶやき】
あけましておめでとうございます。新しい年を迎えましたね。元日のサッカー天皇杯は残念でしたね。次に期待です！さて、来月はいよいよ冬季五輪開幕!! みなさん、オリンピック・シンの五つの輪は、世界五大陸を表しているのって知ってましたか?世界のスポーツの祭典☆日本勢の活躍が楽しみですよ!